【令和8年度「ちば地域産業創出実証プロジェクト補助金」採択事業】

千葉ブルーカーボンが牽引する産業活性化プロジェクト

【申請者】

代表者： 国立大学法人千葉大学

連携体：㈱銚子漁業共生センター

㈱小林海苔店、㈱キミカ

【実証フィールド】

銚子市、鴨川市、千葉市、富津市

【プロジェクトの概要】

ヨウ素生産の純増を目指し、養殖海藻及び漂着海藻を採取場所の近隣においてヨウ素を抽出する処理システムを構築する。また、ヨウ素を抽出した後に残る海藻の有機残渣を、機能性製品やペットフード等の原料として活用が可能か検証する。

【効果】

・海藻養殖事業を振興し、千葉県近海の磯焼けを防止することに繋がる。また、海藻養殖事業者とヨウ素生産事業者という異業種が協働することで、物流などの新たな雇用を創出する。

・これまで廃棄されていた漂着海藻を資源化することで、地域住民の収入及び地域活性化につながる。

【問い合わせ先】＜法人名：千葉大学＞＜担当者名：荒井 ＞＜連絡先043-290-2889 ＞

【令和8年度「ちば地域産業創出実証プロジェクト補助金」採択事業】

多古米糀を核とした発酵産業創出・集積実証事業

【申請者】

代表者：株式会社LOCAL INNOVATION

連携体：多古町

【実証フィールド】

多古町

【プロジェクトの概要】

多古町の基幹農産物「多古米」を原料とした米糀を活用し、製造拠点の整備、発酵食品の商品化や体験プログラムを実施。さらには健康福祉センターと連携し健康講話やアンケートを実施し、発酵食品と健康意識を可視化することで米糀の品質・安定性、用途適正や継続性について検証する。

【効果】

・米糀は味噌・甘酒・発酵食品・酒類・体験事業など複数分野への展開が可能であり、単一商品に依存しない産業構造を形成できる。
・米糀製造、食品加工、販売、体験運営などにおいて地域内での就業機会創出が見込まれ、特に小規模事業者や新規参入者の関与が期待される。
・観光消費の拡大や来訪者の滞在価値向上にも寄与し、地域経済の循環を促進する。

【問い合わせ先】＜法人名㈱LOCAL INNOVATION＞＜担当者名 吉河智彦 ＞＜連絡先090-4181-9812 ＞

【令和8年度「ちば地域産業創出実証プロジェクト補助金」採択事業】

廃校活用型小規模植物工場によるイチゴ周年栽培実証プロジェクト

【申請者】

代表者：株式会社ジャパンプランツテクノロジーズ

連携体：株式会社フューチャーリンクネットワーク

【実証フィールド】

富津市（旧金谷小学校）

【プロジェクトの概要】

千葉県内の廃校教室に小規模植物工場を設置し、現在開発中の植物工場専用イチゴの周年栽培（季節に関係なく、一年中収穫可能な栽培）を行う。収穫したイチゴは地域カフェへ販売し、また、イチゴ狩りイベントで提供する。廃校を植物工場として活用する事業モデルの実現性・採算性を検証する。

【効果】

- 過疎化が進む廃校周辺地域の住民を栽培・イベント運営スタッフとして雇用する。
- 収穫したイチゴを地域のカフェや飲食店に通年で販売し、地域内の経済循環を促進する。
- イチゴ狩りイベントにより、地域外からの来訪者を呼び込むことで廃校が地域の新たな観光スポットとなる。

【問い合わせ先】＜株式会社ジャパンプランツテクノロジーズ＞
＜担当者:椎　光義 ＞＜連絡先　070-8530-9796 ＞

【令和8年度「ちば地域産業創出実証プロジェクト補助金」採択事業】

南房総地域　遊休農地活用・地域活性化による雇用創出実証プロジェクト

【申請者】

代表者： 千葉テレビ放送株式会社

連携体：ペナシュール房総株式会社

【実証フィールド】

鴨川市、南房総市、大多喜町

【プロジェクトの概要】

南房総市の耕作放棄地で粟を栽培。粟×大多喜町産ローゼルと鴨川市産レモンによる新商品(リキュール)を開発。メディアを通じて地域のストーリーを発信し、ファンの創出と新たな販路開拓を目指し、事業化・産業化に向けた課題と有効性を検証する。

紅いレモン
リキュール

※画像はイメージです

【効果】

・メディアが主導して行う新商品開発のモデル化につながる。
・遊休農地や耕作放棄地の利用により、農業分野における就業機会の拡大が期待される。
・ホテルでの提供や土産市場・贈答品市場への展開等の波及効果により、製造・販売・流通分野における産業や雇用の創出が生まれる。

【問い合わせ先】千葉県経済政策課＜連絡先 043-223-2799 ＞

【令和8年度「ちば地域産業創出実証プロジェクト補助金」採択事業】

地域課題×企業研修　一次産業者が教える食の未来プロジェクト

【申請者】

代表者： AREYOUGOING株式会社

連携体：チョウシ・チアーズ株式会社

【実証フィールド】

銚子市

【プロジェクトの概要】

銚子市内の一次産業者を対象に講演会などを実施し、現状の課題や解決方法について理解を深めてもらう。そのうえで一次産業者と一緒に、企業向けの研修の内容を企画し、モニターツアーを行う。
終了後にはアンケートなどを通じて参加者からの意見を収集し、継続的な企業研修の実施や研修を受け入れることができる一次産業者の増加を目指す。

【効果】

- 銚子市の一次産業者が企業研修を受け入れることで、本業以外の新たな収益源を確保するとともに、銚子を「一次産業が学べる街」としてブランディングする。
- 研修の受け入れや現地案内など一次産業に関わる業務の幅を広げ、就労のハードルを下げる。

【問い合わせ先】＜法人名: AREYOUGOING株式会社＞＜担当者名：坂尾 ＞＜連絡先：090-4135-9148 ＞

【令和8年度「ちば地域産業創出実証プロジェクト補助金」採択事業】

「シン・里山資本主義」
里山発の新しい地域経済循環モデル実証プロジェクト

【申請者】
代表者：株式会社地域会議
連携体：株式会社ベジタスグループ

【実証フィールド】
君津市、館山市、南房総市、市川市

【プロジェクトの概要】
①規格外野菜を原料に、商品設計・加工・ラベル貼りまでを一貫して行い、完成品は農家に還元したうえで残りを販売する。加工から販路開拓までの工程をWeb動画で公開し参加農家の増加を目指す。
②古民家を活用し、１棟貸し宿泊や食育プログラムを提供する。また、農地を囲むようにドックランを整備し、獣害の抑制効果を検証する。

【効果】
・生産・加工・体験・宿泊を一体化したプラットフォーム型の里山産業を構築し、愛犬家層をターゲットとしたペットツーリズムと融合した新産業を創出する。
・農家の収益機会の拡大を図るとともに、古民家の活用により多様な滞在ニーズに対応する。
・宿泊運営や農作業などにおいて地元住民の雇用機会が増えるほか、関係人口が創出される。

【問い合わせ先】＜株式会社地域会議＞＜担当　上坂 ＞＜連絡先　070-1585-7755 ＞